

とよがわ
豊川用水における自主的な節水について

① 自主的な節水について

豊川用水節水対策協議会は平成28年9月14日（水）に水源状況と今後の見通しについて説明会を開催し、対応可能な関係利水者での自主的な節水を9月15日（木）より開始することを確認しました。

② 豊川用水に係る利水者

愛知県企業庁、静岡県企業局、豊川総合用水土地改良区
牟呂用水土地改良区、松原用水土地改良区、湖西用水土地改良区

③ 豊川用水水源の状況等

別 紙

平成28年9月14日



独立行政法人 水資源機構 豊川用水総合事業部

発表記者クラブ

豊橋市政記者会

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 豊川用水総合事業部 総務課長 中川

住 所：愛知県豊橋市今橋町8番地

電 話：0532（54）6501

【別 紙】

豊川用水では水源地において６月以降、８月までの降水量が平年の約３割となっています。このため、豊川用水水源（ダム・調整池）からの用水補給の継続により、貯水量が減少しています。

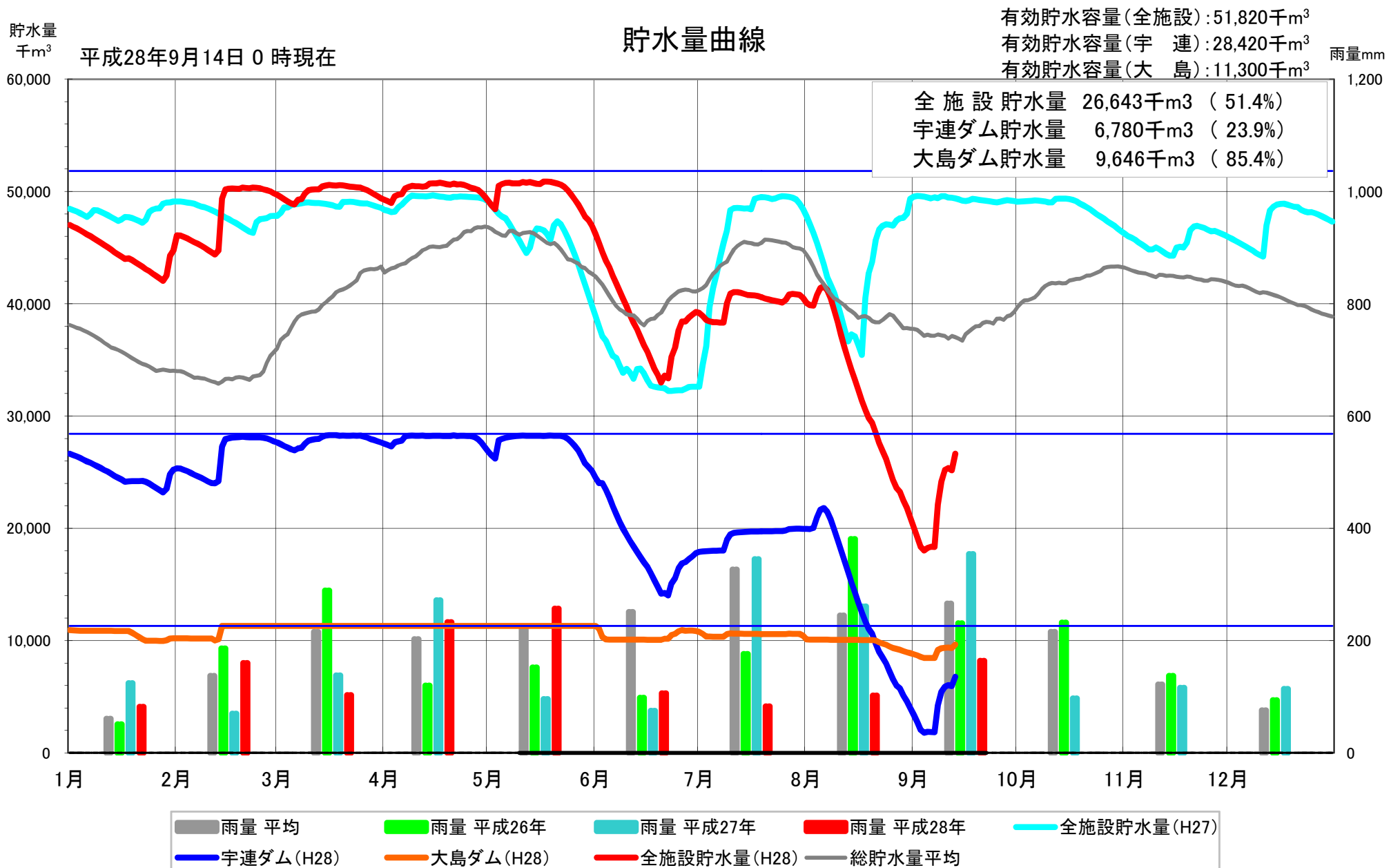
豊川用水水源の総貯水量は台風１２号、１３号により若干の回復が見られましたが、９月１４日現在、約５１％（平年の７２％）に留まっています。

現時点においては当面の水利用にただちに支障となる状況ではありませんが、本年の６～８月の降雨が管理開始以降最低となったこと及び貯水量も６月中旬から平年値を下回り、３ヶ月経過した現時点でも平年水準まで回復が見られないという特殊性やこれまでの台風等による降雨でも予想より水源が回復していないこと、今後の降雨によって貯水率が必ずしも大幅に回復するとは限らないことから、今後は冬渇水も視野に入れ節水意識を持って水利用を行っていくことが重要になってきていると考えます。

これを踏まえて、豊川用水節水対策協議会（事務局：独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部）では水源状況と今後の見通しに関する説明会を開催し、対応可能な関係利水者において自主的な節水を実施することを確認しました。

		６月	７月	８月	９月
（水 源） 宇連ダム地点 （新城市川合）	平年降水量	２５１mm	３２７mm	２４５mm	２６６mm
	平成２８年	１０６mm	８３mm	１０２mm	１６４mm
	平 年 比	４２％	２５％	４２％	６２％
（受益地） 牟呂松原頭首工地点 （新城市一畑田）	平年降水量	２０２mm	２４８mm	１８１mm	２０６mm
	平成２８年	１９４mm	１４４mm	３２mm	１６９mm
	平 年 比	９６％	５８％	１８％	８２％
（受益地） 万場調整池地点 （豊橋市西赤沢町）	平年降水量	１８６mm	１６８mm	１５８mm	１９９mm
	平成２８年	２４２mm	１７２mm	２５mm	１９１mm
	平 年 比	１３０％	１０２％	１６％	９６％

※各地点において９月の降水量は９月１４日０時時点までの降水量



※平年値は平成14年以降の値を使用しています。